

協議会だより

道東技術士協議会

平成15年度総会・懇親会と巡回技術セミナーを開催

はじめに

北海道技術士センター会員の皆様におかれましては、多忙な日々をお過ごしのことと拝察いたします。

特に道東にお住まいの当協議会会員の皆様は、8月9～10日にかけて通過した台風10号による降雨災害及び9月26日に発生した十勝沖地震による地震災害と度重なる大きな災害の復旧に携わり、寝食を忘れる日々ではなかったでしょうか。

道東技術士協議会では本年度の活動として6月27日に帯広において総会・懇親会を開催し、12月10日に釧路において巡回技術セミナーを技術士会北海道支部との共催により開催しました。今回はその概要を報告いたします。

1. 平成15年度総会・懇親会

日 時：平成15年6月27日 18：30～20：30

場 所：ホテルノースランド帯広

出席者：19名

当協議会では春と秋に総会・懇親会を開催しており、例年であれば、春に釧路、秋に帯広の順となっていますが、今年度は秋に巡回技術セミナーを釧路で開催することが決定しておりましたので、帯広にて最初の総会を行いました。

総会には平成14年度の二次試験合格者が4名出席され、小野中会長の挨拶の後、佐藤豊蔵副会長の乾杯の音頭で宴会になりました。

宴会はいつもと同様和やかに進み、新たな合格者や今回初めて出席された方が数名おられたことから、至る処で名刺交換が行われCPDや技術士試験など近況についての話題で盛り上がりおりました。

2. 巡回技術セミナー

日 時：平成15年12月10日 15：30～17：30

場 所：釧路プリンスホテル

出席者：セミナー76名、情報交換会47名

日本技術士会北海道支部と道東技術士協議会の共催による巡回技術セミナーが釧路市において開催されました。近年CPDに対する関心が高まっていることをものがたるように76名もの出席を得ることができました。

セミナー開催にあたり、北海道支部の齊藤有司副支部長と道東技術士協議会の森貞雄副会長よりご協力いただいた関係団体への御礼と技術士を取り巻く環境、責務についての挨拶がありました。

【講演1：あなたも出前授業やりませんか】

講師：(株)ジー・エイ・シー

代表取締役 五十嵐敏彦技術士

講演要旨

「北海道を元気づけるため、元気な子供を育てよう」を合い言葉に、平成12年に誕生したリージョナルステート研究会の自然科学教育分科会の活動につ



写真－1 五十嵐技術士

いて説明していただきました。

活動は主に小・中学校の出前授業で、校庭の地中から泥炭を採取して燃やせることを証明したり、学校周辺の空中写真を教材にするなど、我々が仕事として行うことを子供達にわかりやすくアレンジし、子供ばかりか大人までが夢中になってしまうことがしばしばとのことでした。

発足した平成12年に1回であったサポート回数は年々増加し、今年は現時点で10回にもなり、全てボランティアで行っている活動は技術士の社会参加の方法として大変興味深く聞かせていただきました。

【講演2：技術者倫理について】

講師：(独)北海道開発土木研究所

理事 能登繁幸技術士

講演要旨

「倫理とは人として守る道であり、我々土木技術者は技術力だけでなく、倫理的な意識を持たなければならない。」とのことを、ユーモラスにお話いただきました。

技術者の倫理的意識の欠如が主因として発生した『チャレンジャー号事件』など、数例の重大事故について説明いただいた後、歩道設置に関する倫理問題の事例を出席者に出題し、「倫理問題に正解はない」と結ばれました。



写真－2 能登技術士

おわりに

今回の巡回技術セミナーは釧路測量設計協会や釧路建設業協会など多くの方のご協力により成功裡に終了することができました。この場を借り、改めて御礼申し上げます。

技術士継続教育(CPD)が責務となり、CPD事業の必要性を痛感しながらも、当協議会ではこれまで活発な行動を行っていませんでした。しかし、これを機に今後はCPD事業に関する取り組みを積極的に行っていきたいと考えておりますので、よろしくお願いいたします。

最後になりましたが、皆様のご健勝とご活躍をお祈りし、道東技術士協議会の報告とさせていただきます。

(文責：道東技術士協議会幹事 上野 博司)